



# STAR'S REPORT

2018年2月期 中間報告書

スター精密株式会社

証券コード：7718

## 株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに2018年2月期中間期(2017年3月1日から2017年8月31日まで)の事業の概況についてご報告申し上げます。

2017年11月



代表取締役社長

佐藤 衛

### 当中間期の業績について

当中間期における経済情勢は、米国および欧州では景気は緩やかな拡大が続きました。アジアでは中国において持ち直しの動きがみられ、わが国においても景気は緩やかな回復基調で推移しました。

当社グループの主要関連市場におきましては、工作機械市場では国内、海外ともに需要は前年同期を大幅に上回る水準で推移しました。特機事業におけるPOS関連市場においても欧州および国内市場を中心に需要は堅調に推移しましたが、精密部品関連市場では、需要は伸び悩みました。

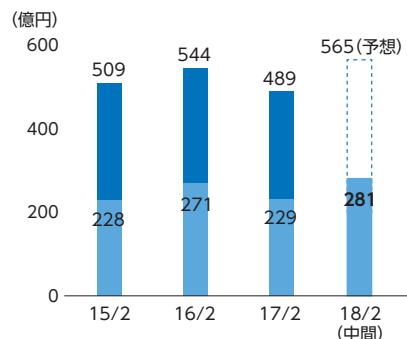
なお、当中間期における為替レートは、米ドルは前年同期並み、ユーロは円高水準で推移しました。

このような状況のなか、当中間期の売上高は、工作機械の販売が好調に推移したことなどにより、前年同期比22.3%増の281億5百万円と大幅な増収となりました。利益につきましては、営業利益は同26.8%増の22億9千1

### ▶ 連結業績ハイライト

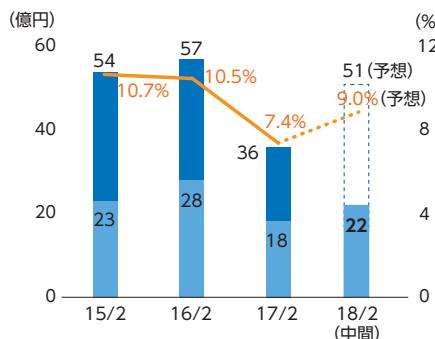
#### 売上高

■ 中間 ■ 通期



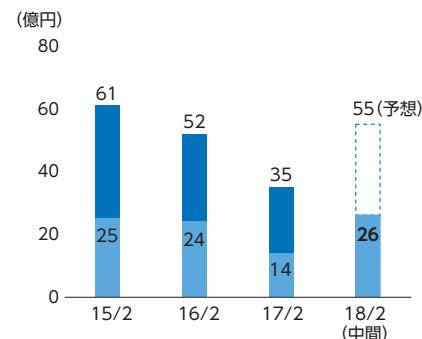
#### 営業利益／営業利益率

■ 中間 ■ 通期 — 営業利益率



#### 経常利益

■ 中間 ■ 通期



百万円となり、経常利益は同76.0%増の26億9百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、タイの製造子会社(精密部品事業)の減損損失を計上したものの同58.4%増の16億8千万円と大幅な増益となりました。

### ■ 通期の見通しについて

今後の世界経済については、地政学リスクの高まりや中国をはじめとする新興国等での景気の下振れ懸念など、不透明感はあるものの景気は緩やかな回復が続くと見込まれます。

このような状況のなか、工作機械事業において国内、海外ともに自動車関連等の販売が引き続き好調に推移していることなどから、通期の連結売上高は前期比15.5%増の565億円、利益につきましては、営業利益は同41.4%増の51億円、経常利益は同53.5%増の55億円、親会社株主に帰属する当期純利益は同28.9%増の41億円を見込んでいます。

### ■ 株主還元について

株主還元につきましては、自己株式の取得を含む連結総還元性向50%以上を基準にDOE(連結株主資本配当率)を勘案しながら実施していくことを基本方針としております。

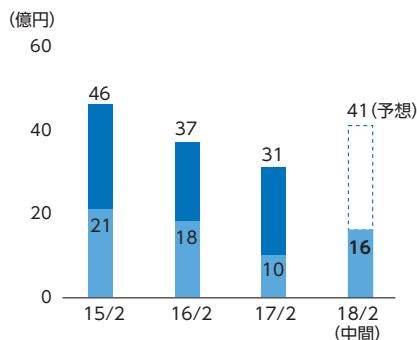
この方針に基づき、当期の1株当たりの中間配当につきましては、前期の中間配当に比べ1円増配の25円とさせていただきます。期末配当につきましても同じく1株当たり25円を予定しており、中間配当とあわせた当期の年間配当予想は、前期に比べ2円増配の50円となります。

また、2017年8月から9月にかけて300千株の自己株式取得を実施いたしました。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

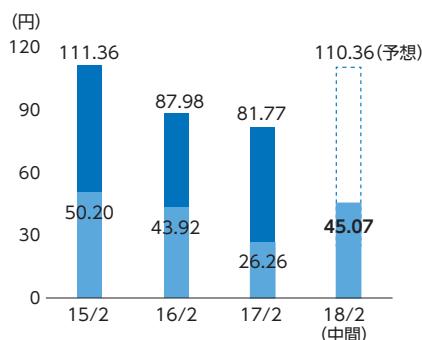
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 中間 ■ 通期



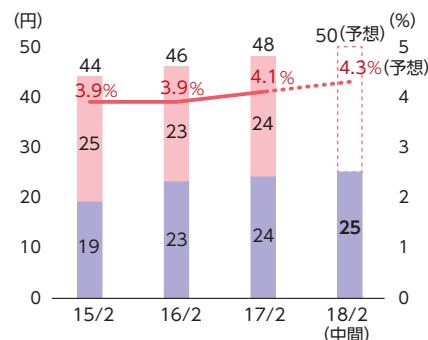
1株当たり四半期(当期)純利益

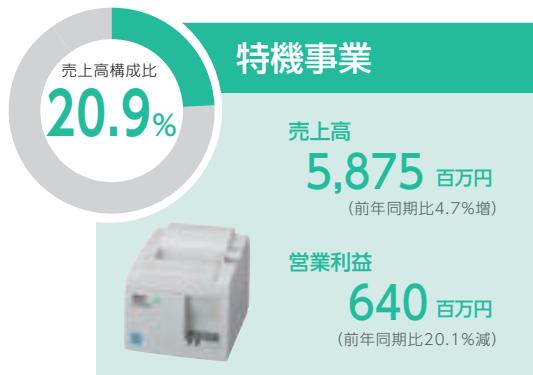
■ 中間 ■ 通期



株主還元

■ 1株当たり期末配当 ■ 1株当たり中間配当 — DOE

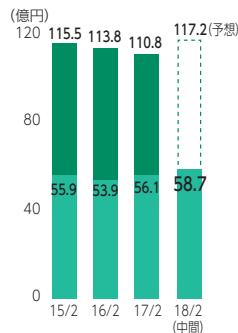




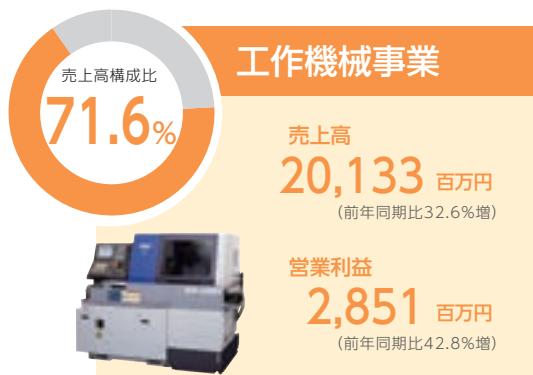
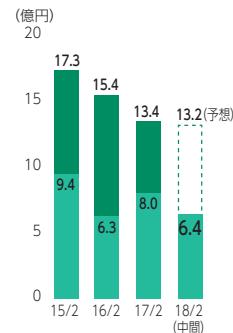
#### ▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は販売代理店の在庫調整の影響により、売上は前年同期並み
- 欧州市場は円高の影響を受けたものの、先進国を中心とした市況の回復により、売上は増加
- アジア市場は中国でドットインパクト製品の販売が落ち込み、売上は減少
- 国内市場はmPOS向けの販売が好調に推移し、売上は増加

#### 売上高 (■中間 ■通期)



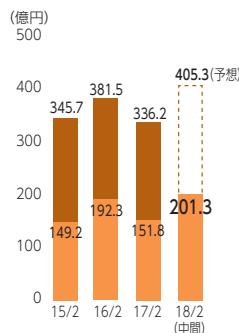
#### 営業利益 (■中間 ■通期)



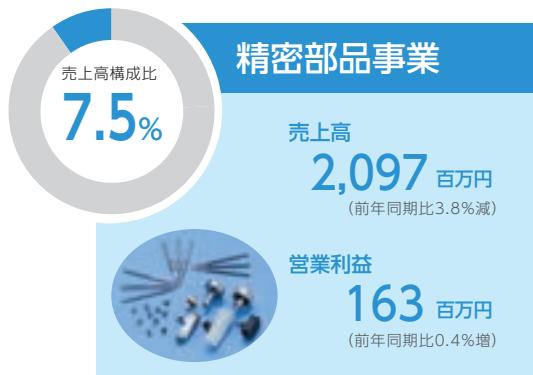
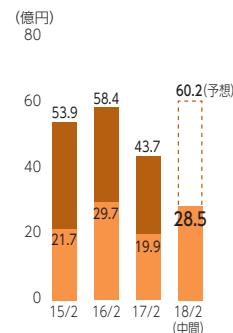
#### ▶ 当中間期のポイント

- 米国市場は医療関連を中心に、売上は大幅に増加
- 欧州市場は円高の影響を受けたものの、自動車関連を中心に設備投資の動きがみられ、売上は大幅に増加
- 中国を中心としたアジア市場および国内市場でも自動車関連の販売が好調に推移し、売上は大幅に増加

#### 売上高 (■中間 ■通期)



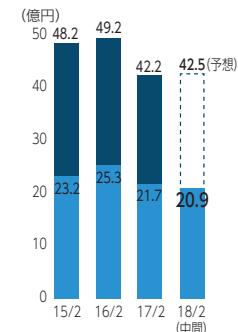
#### 営業利益 (■中間 ■通期)



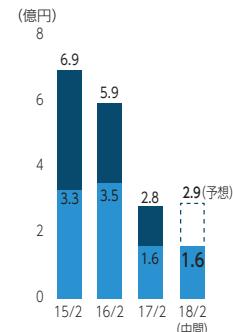
#### ▶ 当中間期のポイント

- 時計部品は、腕時計メーカーの生産調整が続いた影響もあり、売上は減少
- 非時計部品は、医療関連部品は堅調に推移したものの、自動車およびHDD部品が減少したことなどにより、売上は減少

#### 売上高 (■中間 ■通期)



#### 営業利益 (■中間 ■通期)



## 「リテールテックJAPAN2017」に出展

2017年3月、東京ビッグサイトで開催された流通業界に最新のIT機器・システムを紹介する国内最大級の展示会「リテールテックJAPAN2017」に出展し、連日多くのお客様にお越しいただきました。

当社ブースでは、キャッシュドロアー（金銭収納・引き出し機器）とプリンターが一体となった製品「mPOP（エムポップ）」のほか、モバイルプリンターの新製品「SM-L300」の展示を行いました。当製品は、ラベル紙や貼り直しが可能な再剥離紙に対応しており、来場者にはプリントした用紙をボードに貼っていただく体験を通して製品の特長を紹介させていただきました。



SM-L300



## スイス型自動旋盤「SR-20JII」を発売

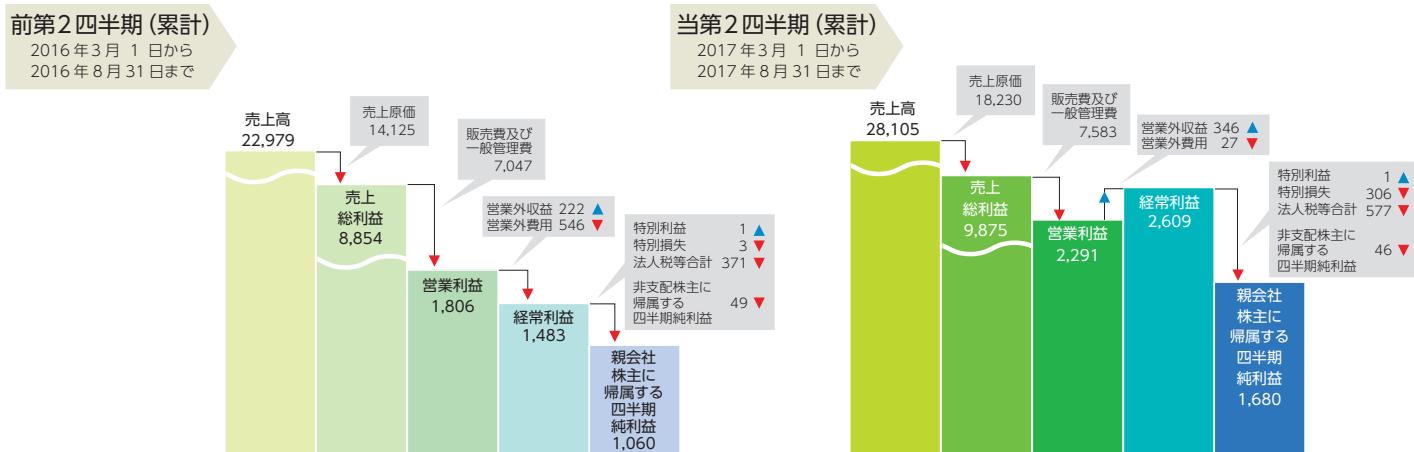


スイス型自動旋盤SRシリーズの新製品「SR-20JII」を開発し、2018年5月から販売を開始します。当製品は、高い生産性により、自動車、医療関連などあらゆる分野の部品加工市場から高評価を得ている既存モデル「SR-20J」の機能を拡充しています。部品の全長寸法に応じてガイドブッシュとノンガイドブッシュの切り替えによる最適な仕様での加工が可能なほか、開発期間および製造リードタイムの短縮を図るため、「モジュラー設計・生産」方式を採用しています。

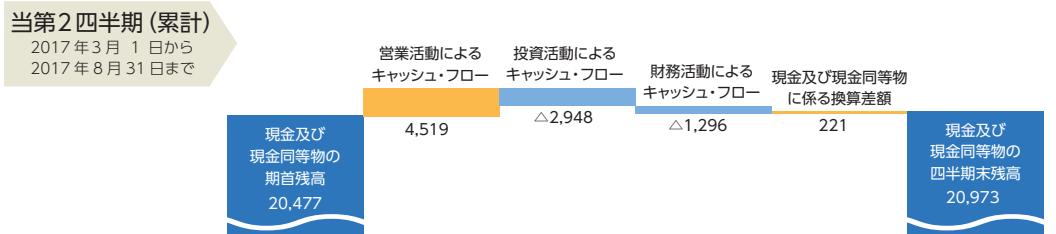
## ▶ 四半期連結貸借対照表の概要 単位:百万円



## ▶ 四半期連結損益計算書の概要 単位:百万円



## ▶ 四半期連結キャッシュ・フロー計算書の概要 単位:百万円



## ▶ 会社概要

設立	1950年7月6日
資本金	127億2千1百万円
従業員数	546名
	(注) 契約社員等の当中間期の平均雇用人員49名を除いております。
営業品目	1.特機(小型プリンター) 2.工作機械(CNC自動旋盤等工作機械) 3.精密部品(腕時計部品、自動車用・空調機器用・HDD用・医療用等部品)

## ▶ 役員

代表取締役社長	佐藤 肇	上席執行役員	村上 淳一
代表取締役社長	佐藤 衛	上席執行役員	青木 隆之
常務取締役	田中 博	上席執行役員	杉浦 啓之
		上席執行役員	山梨 正人
社外取締役	岩崎 清悟	執行役員	西沢 良和
社外取締役 常勤監査等委員	堀池 英伸	執行役員	笹井 康直
社外取締役 監査等委員	洞江 秀		
社外取締役 監査等委員	杉本 基		

## ▶ 大株主(上位10名)

	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	3,337	9.0
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,147	8.5
株式会社静岡銀行	1,582	4.3
NORTHERN TRUST CO.(AVFC) RE HCR00	1,030	2.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	769	2.1
エバークリーン	729	2.0
鈴木 通	656	1.8
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	647	1.7
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口2)	517	1.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	512	1.4

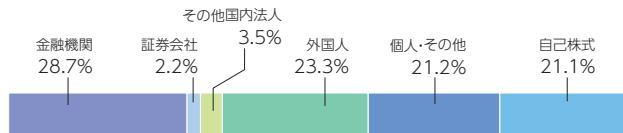
(注1) 当社は、自己株式9,913千株を保有しておりますが、上記の大株主から除いております。なお、2017年8月22日から同年9月4日まで、東京証券取引所における市場買付けにより自己株式300千株を取得した結果、当社の保有する自己株式数は2017年9月末時点で9,987千株となっております。

(注2) 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## ▶ 株式状況

発行可能株式総数	158,000,000株
発行済株式総数	47,033,234株
株主数	9,390名

## ▶ 所有者別分布状況



## ▶ グローバルネットワーク

### 国内拠点

<b>事業所</b>	<b>国内子会社</b>
本社	(株)ミクロ札幌
品質技術センター	スターメタル(株)
<b>■ 特機事業部</b>	
庵原工場	
東京営業所	
<b>■ 機械事業部</b>	
菊川工場	
東京営業所	
大阪営業所	
名古屋営業所	
諏訪営業所	
<b>■ 精密部品事業部</b>	
富士見工場	

### 海外拠点

<b>北米</b>
スターマイクロニクス アメリカ・INC(米国)
スタークラウド サービス・INC(米国)
スター CNC マシンツール Corp.(米国)
スターアメリカ ホールディング・INC(米国)

### 欧州

スターマイクロニクス ヨーロッパ・LTD(英国)
スターマイクロニクス・ AG(スイス)
スターマイクロニクス GB・LTD(英国)
スターマイクロニクス・ GmbH(ドイツ)
スターマシンツール フランス・SAS(フランス)

### アジア

スターマイクロニクス サウスイースト アジアCo., LTD(タイ)	斯大精密(大連)有限公司(中国)
天星精密有限公司(香港)	スターマイクロニクス マニュファクチュアリング (タイランド)Co., LTD(タイ)
上海星昂機械有限公司(中国)	上海星昂精機有限公司(中国)
スターマイクロニクス(タイランド) Co., LTD(タイ)	スターマイクロニクス プレシジョン (タイランド)Co., LTD(タイ)



事業年度	毎年3月1日から翌年2月末日まで
定時株主総会	毎年5月
剰余金の配当の基準日	期末配当 2月末日 中間配当 8月31日
定時株主総会の基準日	毎年2月末日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先*	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 《郵送先》〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座の口座管理機関	東京証券代行株式会社
同連絡先	東京証券代行株式会社 事務センター 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地(NMF竹橋ビル6F) 電話 0120-49-7009(通話料無料) 《郵送先》〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
上場金融商品取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL ( <a href="http://www.star-m.jp">http://www.star-m.jp</a> )
単元株式数	100株

\*株主名簿管理人の事務拠点の移転に伴い2017年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

### ●ホームページのご案内

当社のホームページでは、会社情報、IR情報や新製品に関するお知らせなどさまざまな最新情報を掲載しております。ぜひご覧ください。

<http://www.star-m.jp>



## 株式に関するお手続きについて

お手続き内容	お問合せ窓口	
	証券会社に口座をお持ちの株主様	証券会社に口座をお持ちでない株主様
<ul style="list-style-type: none"> <li>住所・氏名等のご変更</li> <li>単元未満株式の買取および買増請求</li> <li>配当金の受領方法のご変更</li> </ul>	<p><b>口座をお持ちの証券会社</b></p>	<p>特別口座の口座管理機関 <b>東京証券代行株式会社</b></p> <p>《連絡先》 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地(NMF竹橋ビル6F) 電話 0120-49-7009(通話料無料) ※三井住友信託銀行株式会社全国本支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)においてもお取次しております。</p> <p>《郵送先》 〒168-8522 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 東京証券代行株式会社 事務センター</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>未受領の配当金に関するお問合せ</li> <li>郵便物についてのお問合せ・再送付のご依頼</li> <li>株式事務に関する一般的なお問合せ</li> </ul>	<p>すべての株主様</p> <p><b>株主名簿管理人</b> <b>三菱UFJ信託銀行株式会社</b> 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行 本支店でお支払いいたします。</p> <p>《連絡先》 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料)</p> <p>《郵送先》 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部</p>	

## スター精密株式会社

〒422-8654 静岡県静岡市駿河区中吉田20-10  
TEL.054-263-1111 FAX.054-263-1057



見やすいユニバーサル  
デザインフォントを採用  
しています。

